

有機亜鉛の飼料添加により肥育和牛の増体が向上

畜産技術センター 碓高原牧場

要旨

黒毛和種去勢牛に12か月齢から1日1頭当たり有機亜鉛の飼料添加物10g（Znとして400mg）を飼料に添加して28か月齢まで肥育した場合、食滞もなく飼料摂取量が増加し、増体が良好となる。

成果の概要

12か月齢の黒毛和種去勢牛に試験 Ⅰでは亜鉛メチオニンを、試験 Ⅱではペプチド亜鉛等の有機亜鉛を飼料に添加し、28か月齢まで肥育すると飼料の摂取量が増加した（表1）。

有機亜鉛を添加すると平均体重は順調に推移し、対照区と比較して増体がよく、終了時体重も重くなった（表2、図1）。

口 - ス芯面積、皮下脂肪、脂肪交雑などの肉質に対する影響はなかった。

表1 1頭当たり飼料摂取量 (単位:kg)

区別		頭数	濃厚飼料	チモシー乾草	稲ワラ	合計
試験Ⅰ	添加区	4	3,444.5	127.9	688.6	4,261.0
	対照区	4	3,369.0	121.3	692.6	4,182.9
試験Ⅱ	添加区	3	3,844.1	164.3	788.6	4,797.0
	対照区	3	3,494.3	152.3	718.7	4,365.3

(注) 試験ⅠはH14.2.27～H15.8.22、試験ⅡはH14.7.1～H15.12.12、以下の各表についても時期は同じ

表2 平均体重の推移 (単位:kg)

区別	頭数	試験開始時	前期終了時 (12週)	中期1終了時 (32週)	中期2終了時 (60週)	試験終了時	
試験Ⅰ	添加区	4	254.8±26.2	340.5±30.0	439.8±31.3	548.5±28.5	636.5±31.8
	対照区	4	254.8±16.7	327.5±18.5	426.3±28.0	512.3±39.3	601.0±61.6
試験Ⅱ	添加区	3	273.0±26.5	352.0±37.5	474.3±41.0	612.0±63.9	676.7±51.0
	対照区	3	275.7±17.2	344.7±20.5	445.3±17.2	561.3±25.8	634.0±44.2

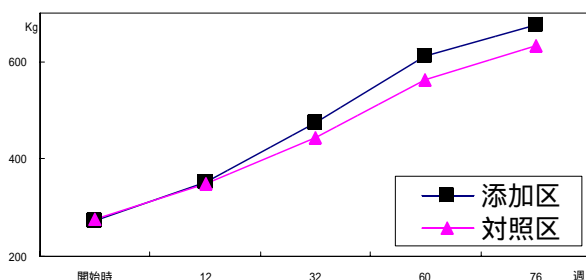


図1 平均体重の推移 (試験Ⅰ)



添加区終了時

(問い合わせ先: 0772-76-1121)

